

2017（平成 29）年度 藤沢市市民活動支援施設 藤沢市市民活動推進センター 管理運営事業報告書



2018（平成 30）年 5 月

藤沢市市民活動推進センター指定管理者
認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

※本報告書に記載している団体の法人格は、略称で表記しています。

(N) ----- 特定非営利活動法人またはNPO法人

(認N) ---- 認定特定非営利活動法人または認定NPO法人

(公財) --- 公益財団法人

(一社) --- 一般社団法人

(株) ----- 株式会社

1. 事業の総括 -----	3
(1)「年度重点取り組み目標」に関する考察-----	4
(2)館内管理及び企画事業の考察 -----	4
(3)特定非営利活動促進法（NPO法）の成立20周年を迎えて -----	5
(4)指定管理期間を終えて-----	5
2. 業務の報告 -----	7
(1)推進センター管理運営に関する業務-----	7
ア. 施設管理	
イ. 特定施設[会議室(2室)]及びニッセイセミナールームの予約受付、貸出業務	
ウ. 特定設備[ロッカー]の利用手続きに関する業務	
エ. 作業機材等の貸出に関する業務	
オ. 職員研修	
(2)市民活動に関する学習の機会及び市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務 --	18
ア. 市民活動に関する学習機会の開催	
イ. 市民活動団体の交流機会の開催	
(3)市民活動に関する人材の育成及び各種相談に関する業務 -----	26
ア. 市民活動に関する人材の育成及び交流に関する業務	
イ. 相談及びコーディネート、特定非営利活動法人の設立及び運営等の相談に関する業務	
(4)市民活動に関する情報の収集及び提供に関する業務 -----	31
ア. 館内情報紙「ニューズレター」の発行	
イ. 市民活動団体情報紙「情報クリップ」の発行	
ウ. ホームページの作成・管理	
エ. メールマガジンの編集・発信	
オ. 市民活動データベースの作成	
カ. 持ち込み情報の収集と提供及びデータ管理	
キ. 市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等及び支援情報の収集・管理	
ク. 市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理及び貸出	
ケ. ボランティア情報誌「ボランティアーズ」の発行	
(5)藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務 -----	34
(6)市民活動に関する調査及び研究に関する業務 -----	34
ア. 調査研究と報告書の作成	
イ. 推進センター利用に関するアンケート業務	
3. 会計報告（2017年4月1日～2018年3月31日） -----	37

※参考資料(本報告書の補足資料)一覧(別添)

1. 事業の総括

2013年4月1日から2018年3月31日までの指定管理期間5年間にわたり、(認N)藤沢市民活動推進機構が藤沢市市民活動推進センター(以下、センター)の指定管理者として指定され、最終年度である5年目が終了しました。

本指定管理期間では、NPO支援の方向として「一定の規模で活動が続き、団体内部の課題はあるものの、外的なサポートや変化はあまり望まない」安定運営層と、「活動の質や規模にこだわりを持ち、外的なインフラに興味を持ち続け達成に向けた変化を望む」チャレンジ層の他、想像の域として「未開拓の領域」が存在していると仮定しました。

そのため、「重点取り組み目標(※)」を意識しながら、まずは安定運営層への支援を基盤として、チャレンジ層が納得のできる支援を実施する他、未開拓層への支援策を探っていく5年間としました。

※年度重点取り組み目標

2013年度：「提供」-情報発信の充実促進-

2014年度：「模索」-多様な主体との協働推進-

2015年度：「見極め」-支援環境変化の調査研究-

2016年度：「強化」-団体特性に応じた支援策の強化-

2017年度：「発展」-新時代NPO支援策の構築-

まず、この5年間を見ると、NPO法人が一般社団法人と比較されるケースが目立ちました。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(2008年)」の施行により、一般社団法人・一般財団法人は、NPO法人と比較すると比較的簡易に設立することが可能となりました。定款の認証は必要ですが、NPO法人設立時の所轄庁への設立認証申請による市民の監視及び所轄庁の審査は無く、登記のみの手続きで設立となるため、NPO法人と比べ迅速に設立できます。NPO法人は、広く市民の力を結集し、様々なメンバーを巻き込んで結成されます。一方、一般社団法人は、想いを持つ個人の力量でも設立可能な法人です。しかしながら、その違いを受け止めることのできる市民は多いとはいえません。

このような中、未開拓層と表現した新しい形の社会貢献活動の主体も、スピード感を求める若年層や、社会貢献をライフワークに求めるシニア層など、多様化しています。社会貢献活動をとりまく制度や仕組みの環境は、公益法人改革だけではなく、持続可能な開発目標(SDGs)が、2015年9月の国連サミットで採択され、2016年から2030年までの国際目標として、産業界・経済界でも注目を浴び、更に、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律(2016年法律第101号)」が成立するなど、変化に暇は有りません。

中間支援組織としての支援は、それらの変化を吸収し、市民の自主的な活動を望むカタチで実現する必要があり、定型が無いのかもしれませんが。センターは、市民の想いに寄り添い、それら大きな変化と藤沢市独自の施策に対応することが求められます。今期では、その支援策のメニューを確立することはできませんでしたが、探求することで、次期に活かすことのできる知識を得ることができました。引き続き、変化に対応しつつ、市民の想いをカタチにするお手伝いをしてまいります。

(1) 「年度重点取り組み目標」に関する考察

本年度は『「発展」-新時代 NPO 支援策の構築-』という重点目標に基づき事業に取り組みました。

支援策を考えるにあたり実施した市民活動団体の活動状況調査では、大きく分けて「藤沢市 NPO 法人」と「センターに登録している NPO 法人以外の団体（任意団体や一般社団法人等）」と、2つの調査から必要な NPO 支援を考えました。

今回の調査における特徴的な傾向として、任意団体としてはメンバーの固定化が見受けられること、助成金の提供元として行政の割合が減り助成財団等の他セクターからの提供割合が上昇したことがわかりました。

藤沢市 NPO 法人の調査結果からは、組織運営よりも事業運営を担う人材を求めていること、寄附金を集めている法人が全体の4割に留まっていること、条例指定 NPO 法人制度の「存在は知っている」と「全く知らない」が同数で最多であったことがわかりました。

総括にもあるように、制度や仕組みの変化に市民のとまどいが見られるとともに、依然として人材をはじめとする活動基盤に弱みのあることがわかります。

新世代 NPO 支援策の構築に向け、「わかり難さ」を「わかり易く」にかえるための、スタッフ研修を充実させ、その成果を相談対応をはじめとする各種事業に反映することができました。また、「発展」のカギとして重点的に「評価」への意識作りにも務め、次年度以降のセンター運営に活かしていきたいと考えています。

(2) 館内管理及び企画事業の考察

館内管理（センターの「場」としての利用状況）については、2017年度全体で10,441件・35,583人の利用がありました。2016年度(10,606件・36,947人)と比較すると、件数は1.56%減、人数は3.69%減と、どちらも微減となりましたが、2010年より35,000人を超える年が続いており、館内の利用状況は概ね同程度かと考えます。

学習機会の提供業務については、活動支援講座として NPO マネジメント講座を10回、IT サポート講座を12回、また交流機会の提供業務については、交流会(NPO 交流サロン、クリスマス交流会含む)を3回、実施しました。各事業については後述の事業報告をご覧ください。

本年度は、協働コーディネーターを主体とした企業からの相談が例年と比べ多く、特徴的な年となりました。その中でも、藤沢の企業であるメルシャン株式会社からの市民活動団体への物品寄贈相談は、2016年度からご相談対応をさせていただき、本年度に実施をすることができました。（2009年に次ぐ2回目の開催）本寄贈企画は、キリングroup労働組合協議会の『愛のカンパ』制度により実施されるもので、推進センターは市民活動団体の選定及び連絡調整、当日授賞式の実施等でご協力させていただきました。

登録団体の中から選ばれた3団体（※）と2009年受賞の「藤沢市腎友会」が2017年5月7日（日）推進センターにお集まりいただき、授賞式を行いました。キリングroupで働く従業員の方からの貴重な財源を、市民活動団体の皆様へと『つなぐ』ことのできた瞬間です。

このように、センターでは「NPO 活動相談・協働相談会」の他、ボランティア情報誌「VOLUNTEERS」、 「NPO×ワカモノインターンシップ」 「NPO を応援する 16 人の専門家」など、事業目的に『つなぐ』を意識した事業を多く実施していますが、中間支援組織として様々なセクターをつなぐ役割であることを、改めて認識する機会となりました。

参考：2017 年度「愛のキャンパ」受賞団体

- (N) 湘南栄養指導センター
- (N) 湘南障害児者を守る会 まつぼっくり
- (N) 聴導犬育成の会



贈呈の様子（左：メルシャン株式会社 松下様、右：聴導犬育成の会 松田様）

（3）特定非営利活動促進法（NPO 法）の成立 20 周年を迎えて

特定非営利活動促進法（NPO 法）が成立した 1998 年 3 月 19 日から 20 年が経過しました。

2018 年 3 月末現在、特定非営利活動法人は 51,872 法人で、内認定法人（特例認定含む）は 1,071 法人となりました。日本の新しい社会制度として制定された法律の下で、確実に数は増えていますが、現実を見てみると、認知度に比べ理解度は相当下回っているように見受けられます。

また、20 年を迎える今日、社会からの NPO への見方は良くも悪くも変わってきたように感じられます。「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」においても施行 10 年を迎え、一般社団法人等と比較される場面も多く、その表れなのか、団体数やそこに関わる人々の年齢など、見直しを進めなくてはならない時を迎えている様に考えます。

推進センターでは、NPO 関連の相談業務を設置当初より続けていますが、「NPO とはなんですか」という疑問を投げかける市民は現在も相当数あり、「NPO にすると補助金が出るのですか」という質問も少なくありません。

藤沢の市民活動を推進していく上で、NPO 法について考え、検証することは必要不可欠です。20 年かけても市民に疑問の残る制度とは何なのか、何のための制度だったのか、今後 20 年の市民社会のために、引き続き検証していきたいと思えます。

（4）指定管理期間を終えて

2018 年 3 月を以って、特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構の 5 年間の指定管理者制度による管理運営は満了となりました。

本指定管理期間中のトピックスとして分館（※）の設置が挙げられ、このことにより藤沢市の市民活動支援を巡る流れは大きく加速したように思います。引き続き、本館「市民活動推進センター」と分館「市民活動プラザむつあい」の連携を強化・推進してまいります。

当団体は委託期間（2001～2004 年度）、第 1 期指定管理期間（2005～2007 年度）、第 2 期指定管理期間（2008～2012 年度）、そして今期の第 3 期指定管理期間まで 16 年間にわたり「藤沢市民活動推

進センター」の管理運営を行ってまいりましたが、2017年10月17日（火）に行われた「藤沢市市民活動支援施設指定管理者公開プレゼンテーション」を経て、次期（2018～2022年度）指定管理者として指定されました。

今回、選定に係る評価点が低かったこと（220点中157点）により、次期指定管理期間の企画立案を進めるにあたり、様々な機会において団体の考え方や意見を述べさせていただきました。

特に、新たなキーワード（指定管理者募集要項を参照）である「アウトリーチ」「ネットワーク」「ボトムアップ」ですが、この3点は、単独の意味というよりは、それぞれの要素を横断的に捉え、関係性をつくることで、効果が上がるものと考え企画に反映させました。

市民活動支援施設として新たな指定管理期間を迎えるにあたり、これまでの経験を活かしながらも、様々なサービスの見直しを図り、社会に求められる市民活動のあり方、参加者がやりがいを持てる活動について、ともに歩んでいきたいと考えます。

なお、2017年度は指定管理者監査の実施年であり、各種報告書類を提出しました。その後、2017年12月25日（月）、適正に執行されているとの講評をいただいたことを申し添えます。（調査期間2017年11月1日～12月中旬）

※藤沢市市民活動推進センター分館

藤沢市の市民活動を推進するための施設に分館を置くため「藤沢市市民活動推進条例(2001年9月27日施行)」が2015年9月市議会にて一部改正されました。既に開設していた市内2つ目の支援施設「湘南台市民活動プラザ（2013年10月9日開設）」が条例に位置づけられたことで、六会市民センターに移転した後「市民活動プラザむつあい（以下、プラザ）」として開設をしました。

プラザの各種事業については、別紙「平成29年度藤沢市市民活動プラザむつあい管理運営事業報告書」をご覧ください。

参考：藤沢市市民活動プラザむつあい

<http://plaza6i.f-npon.jp/>

2. 業務の報告

(1) 推進センター管理運営に関する業務

※本項では、業務仕様書に記載されている以下の業務内容を記載しています。

- ・推進センターの使用の許可及びその取り消し等に関する業務
- ・利用料金の徴収及び減免、返還に関する業務
- ・推進センターの施設及び設備の維持管理に関する業務
- ・その他推進センター管理運営に関する業務

ア.施設管理

期間 2017年4月1日～2018年3月31日(調査対象：308日(開館日)4,004時間)

場所 藤沢市市民活動推進センター

内容 藤沢市市民活動推進センター内、市民利用スペースの管理業務

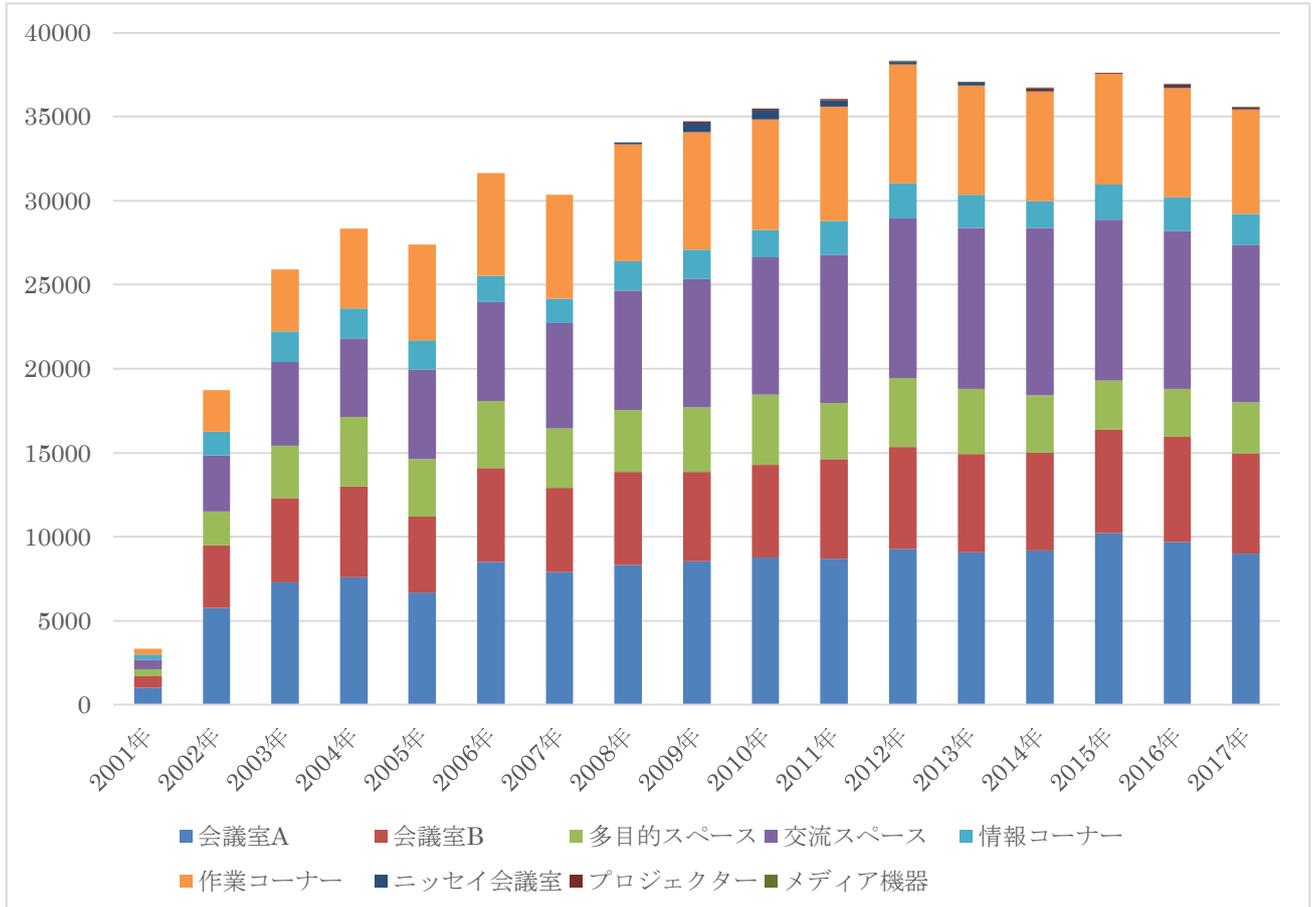
対象 施設利用者 年間延利用者数：35,583人(対前年比 96.31%)

1日利用平均人数：115.53人

年間利用件数：10,441件(対前年比 98.44%)

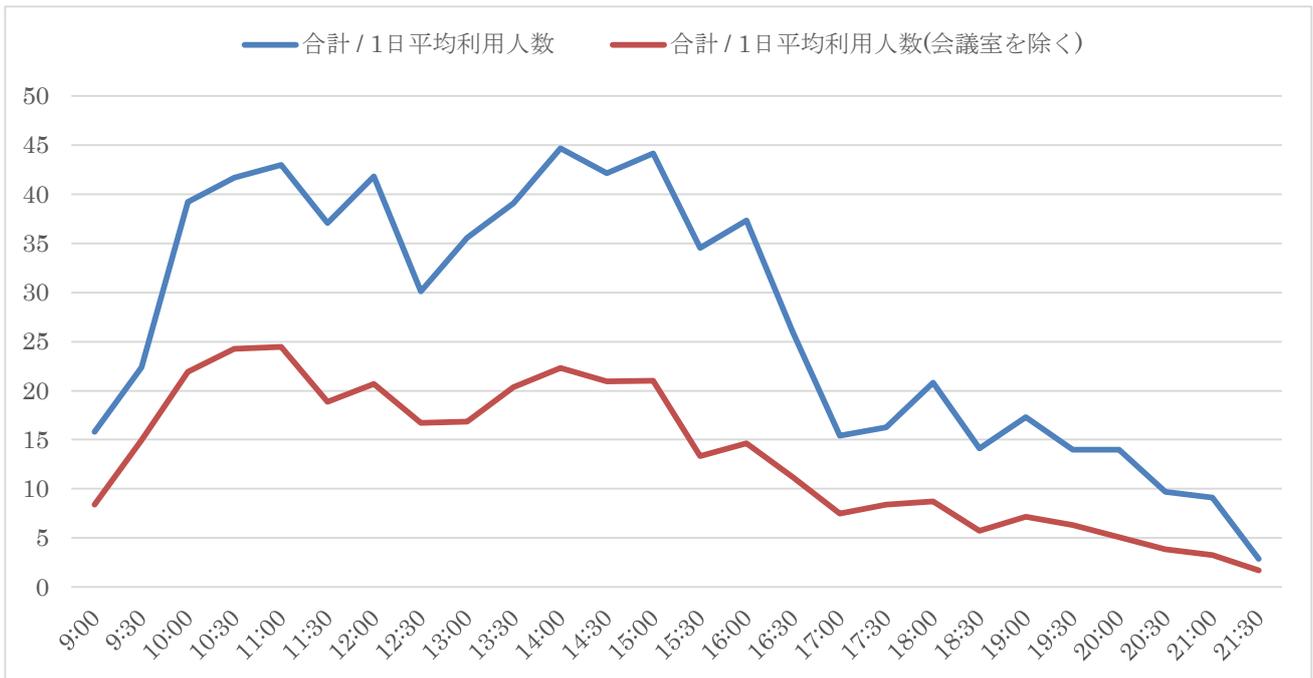
1日利用平均件数：33.90件

○年度別利用人数の推移



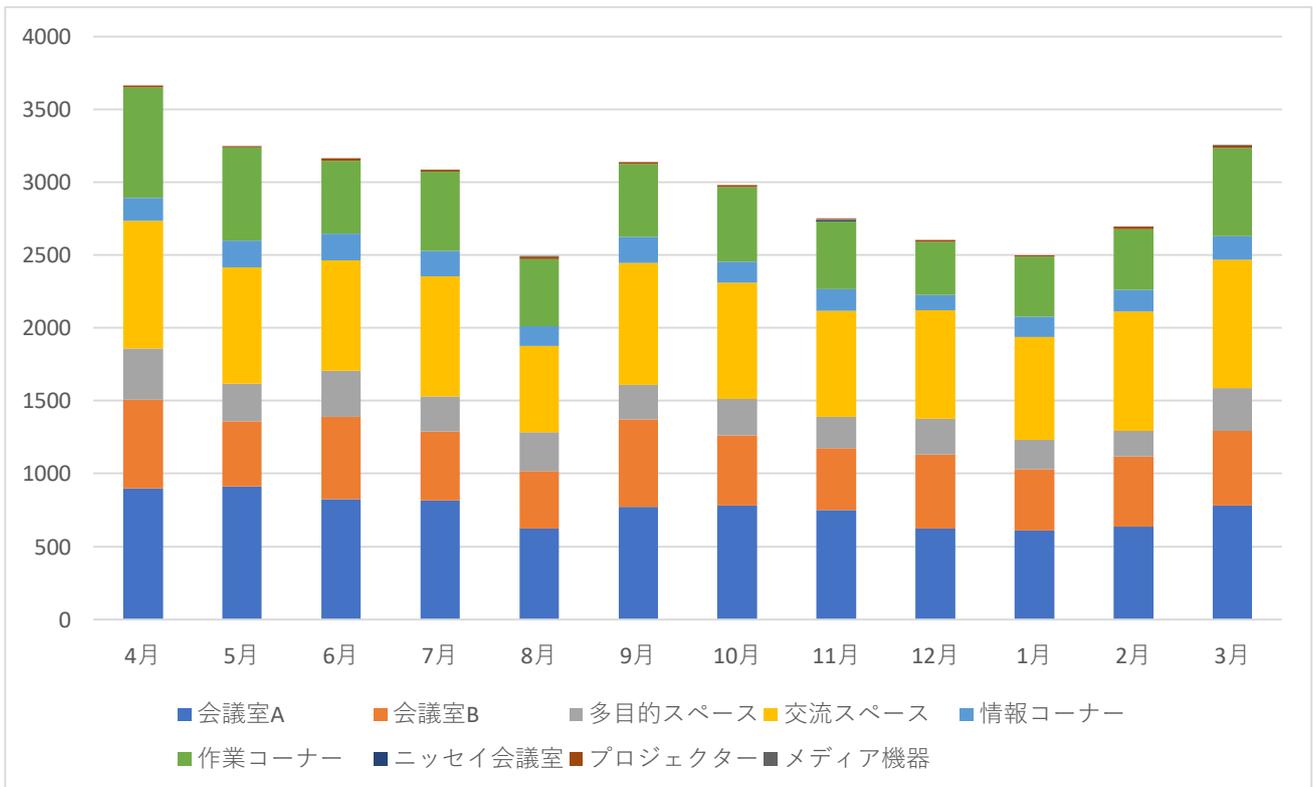
人数 利用	会議室 A	会議室 B	多目的 スペース	交流 スペース	情報 コーナー	作業 コーナー	会議室 ニッセイ	プロジェ クター	メデイ ア機器	合計	開館日	平均 利用 人数
2001年	1,004	701	421	581	298	337	-	-	-	3,342	87	38.41
2002年	5,765	3,719	2,029	3,344	1,384	2,503	-	-	-	18,744	308	60.86
2003年	7,286	5,033	3,115	4,970	1,835	3,683	-	-	-	25,922	308	84.16
2004年	7,604	5,386	4,127	4,682	1,790	4,751	-	-	-	28,340	307	92.31
2005年	6,683	4,528	3,425	5,316	1,757	5,697	-	-	-	27,406	308	88.98
2006年	8,491	5,598	3,976	5,917	1,560	6,108	-	-	-	31,650	308	102.76
2007年	7,904	4,998	3,555	6,259	1,429	6,202	-	-	-	30,347	309	98.21
2008年	8,316	5,533	3,704	7,092	1,741	6,969	116	-	-	33,471	307	109.03
2009年	8,545	5,320	3,853	7,619	1,767	6,991	548	65	-	34,708	308	112.69
2010年	8,778	5,502	4,193	8,160	1,617	6,591	560	88	-	35,489	306	115.98
2011年	8,687	5,930	3,357	8,814	1,996	6,834	362	79	-	36,059	310	116.32
2012年	9,261	6,091	4,114	9,472	2,090	7,074	140	44	2	38,288	307	124.72
2013年	9,078	5,849	3,890	9,552	1,996	6,483	182	22	5	37,057	308	120.31
2014年	9,206	5,812	3,403	9,959	1,581	6,516	43	198	19	36,737	307	119.66
2015年	10,231	6,134	2,919	9,594	2,094	6,589	15	14	0	37,590	309	121.65
2016年	9,700	6,252	2,848	9,408	1,989	6,510	61	169	10	36,947	308	119.96
2017年	9,017	5,938	3,057	9,348	1,873	6,190	6	151	3	35,583	308	115.53
件数 利用	会議室 A	会議室 B	多目的 スペース	交流 スペース	情報 コーナー	作業 コーナー	会議室 ニッセイ	プロジェ クター	メデイ ア機器	合計	開館日	平均 利用 件数
2001年	77	94	106	191	253	177	-	-	-	898	87	10.32
2002年	461	490	478	1,022	1,032	1,513	-	-	-	4,996	308	16.22
2003年	586	675	627	1,396	1,219	2,078	-	-	-	6,581	308	21.37
2004年	604	688	764	1,394	1,265	2,545	-	-	-	7,260	307	23.65
2005年	534	524	743	1,526	1,224	2,742	-	-	-	7,293	308	23.68
2006年	683	695	805	1,667	1,121	3,094	-	-	-	8,065	308	26.19
2007年	604	610	728	1,782	949	3,315	-	-	-	7,988	309	25.85
2008年	641	662	747	1,908	1,050	3,794	8	-	-	8,810	307	28.70
2009年	656	646	804	2,055	1,175	3,811	29	34	-	9,210	308	29.90
2010年	737	703	876	2,456	1,262	3,811	26	161	-	10,032	306	32.78
2011年	716	756	756	2,742	1,598	3,981	21	138	-	10,708	310	34.54
2012年	700	708	827	2,903	1,395	3,879	10	79	11	10,512	307	34.24
2013年	715	696	893	3,001	1,321	3,756	14	162	34	10,592	308	34.39
2014年	694	684	913	3,377	1,125	3,992	3	169	10	10,967	307	35.72
2015年	781	739	824	3,232	1,334	3,970	1	161	9	11,051	309	35.76
2016年	754	745	761	3,088	1,297	3,799	5	151	6	10,606	308	34.44
2017年	702	680	850	3,209	1,329	3,530	1	137	3	10,441	308	33.90

○30分毎の1日平均利用人数



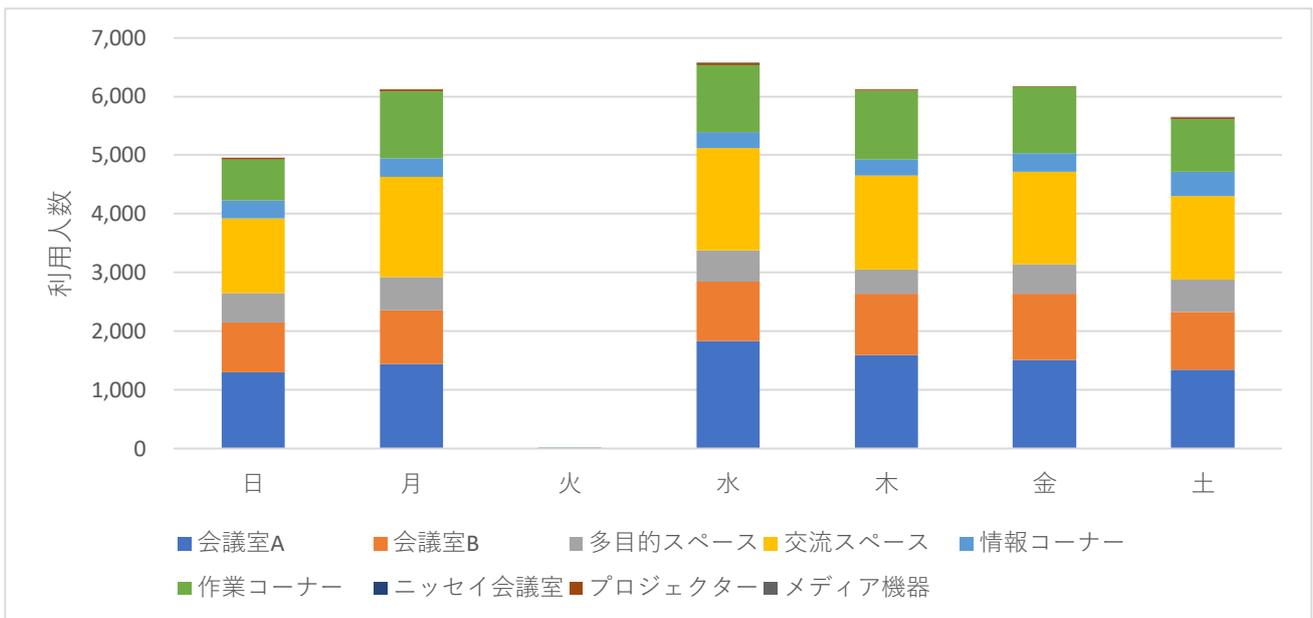
昨年度同様、11時と14時が利用のピークとなっており、加えて18時に再度上昇しています。

○月別利用人数



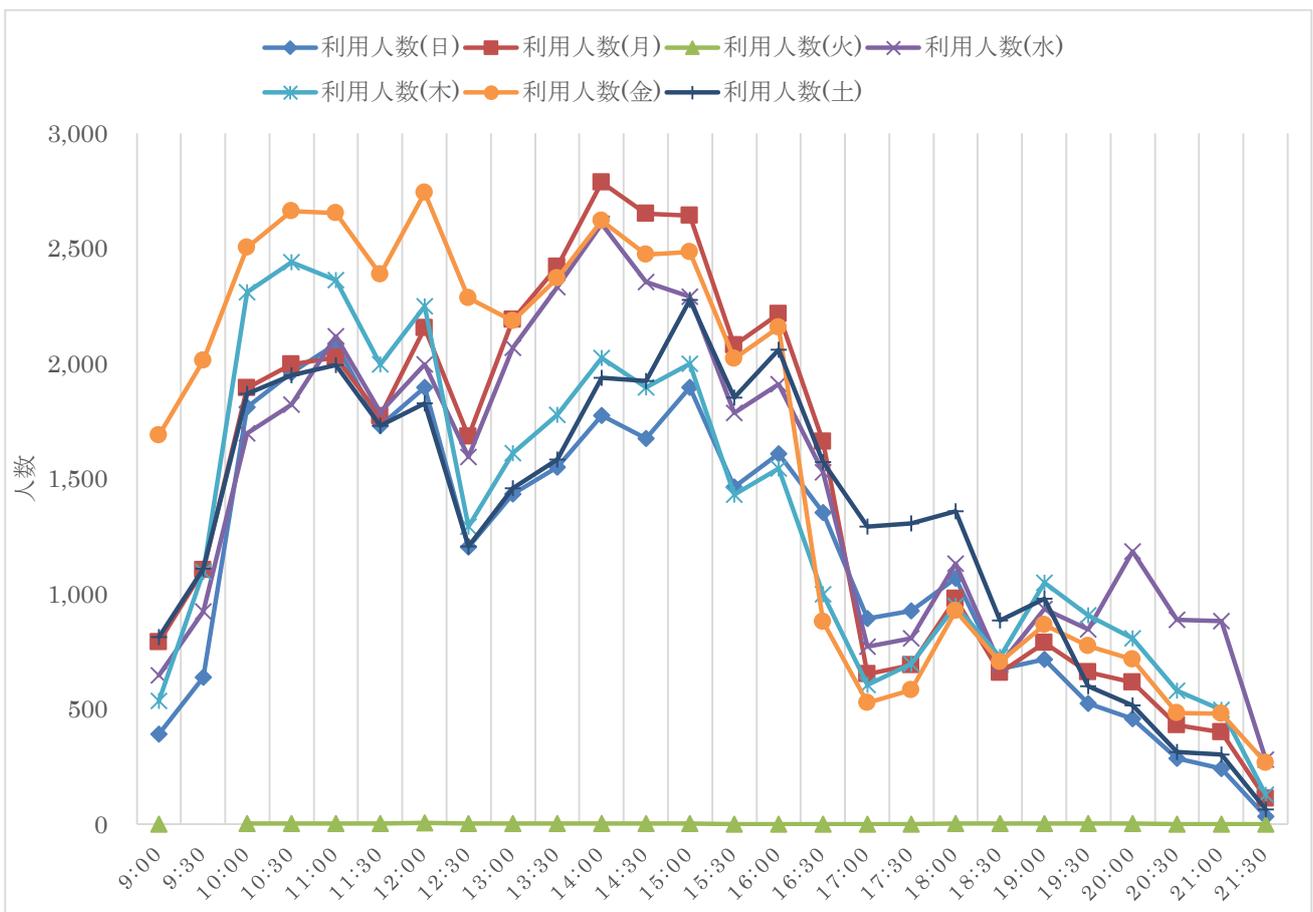
夏季及び冬季での利用が減少すること、年度初めと終わりで利用人数が増加するのは例年同様です。昨年度同様、8月に利用を控え9月に増加していることが特徴的です。

○曜日別平均利用者数



例年同様、休館日翌日である水曜日が比較的多く、続けて金曜日が多くなっています。

○曜日別時間帯別利用推移



全体的に見るとほぼ同程度の推移となりますが、特徴的なものは、水曜日は20時以降の利用と、金曜日の開館時からの利用は他の曜日と比べて増加しています。

イ. 特定施設[会議室(2室)]及びニッセイセミナールームの予約受付、貸出業務

利用状況

会議室(大) 利用件数： 702 件(対前年比 93.10%)

利用人数：9,017 人(対前年比 92.96%)

会議室(小) 利用件数： 680 件(対前年比 91.28%)

利用人数：5,938 人(対前年比 95.10%)

ニッセイセミナールーム(開室日はライフプラザ湘南の利用可能状況による)

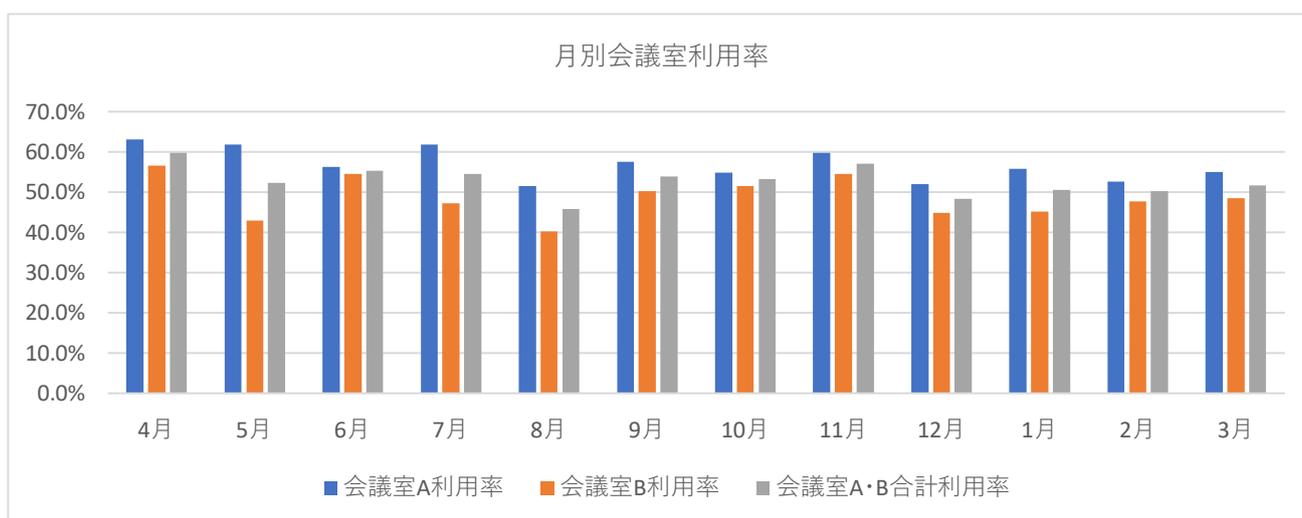
利用件数：1 件(対前年比 20.00%)

利用人数：6 人(対前年比 9.84%)

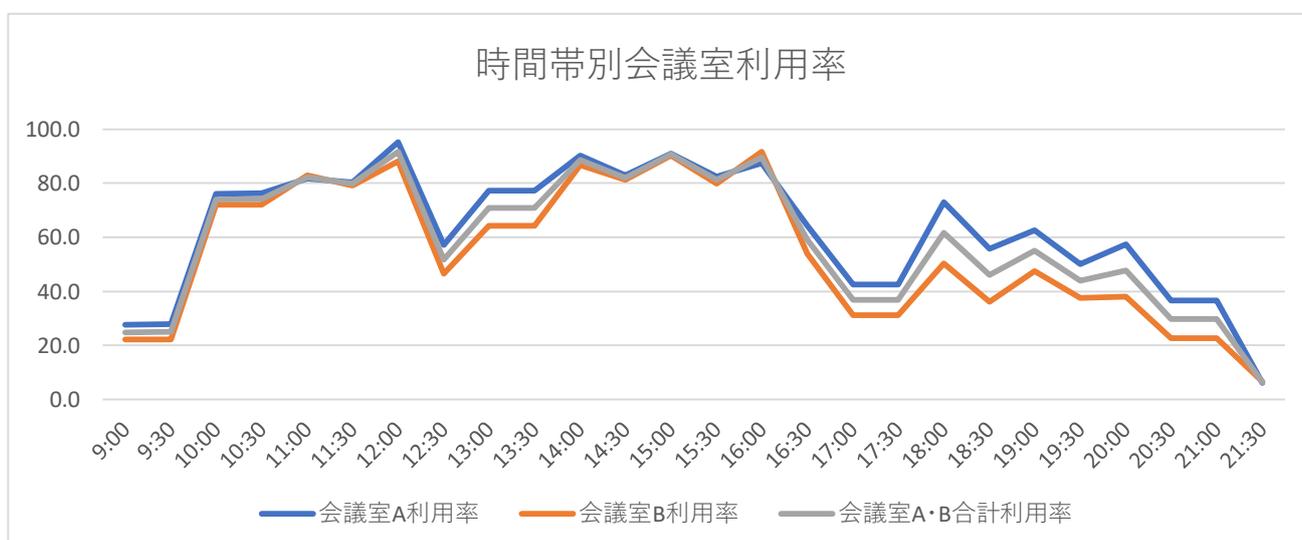
※日本生命保険相互会社 湘南支社 ライフプラザ湘南の社会貢献事業の一環としてお借りしています。

予約件数 2,162 件(平均件数 7.02 件/日) 内訳：新規 1,968 件 取消 194 件

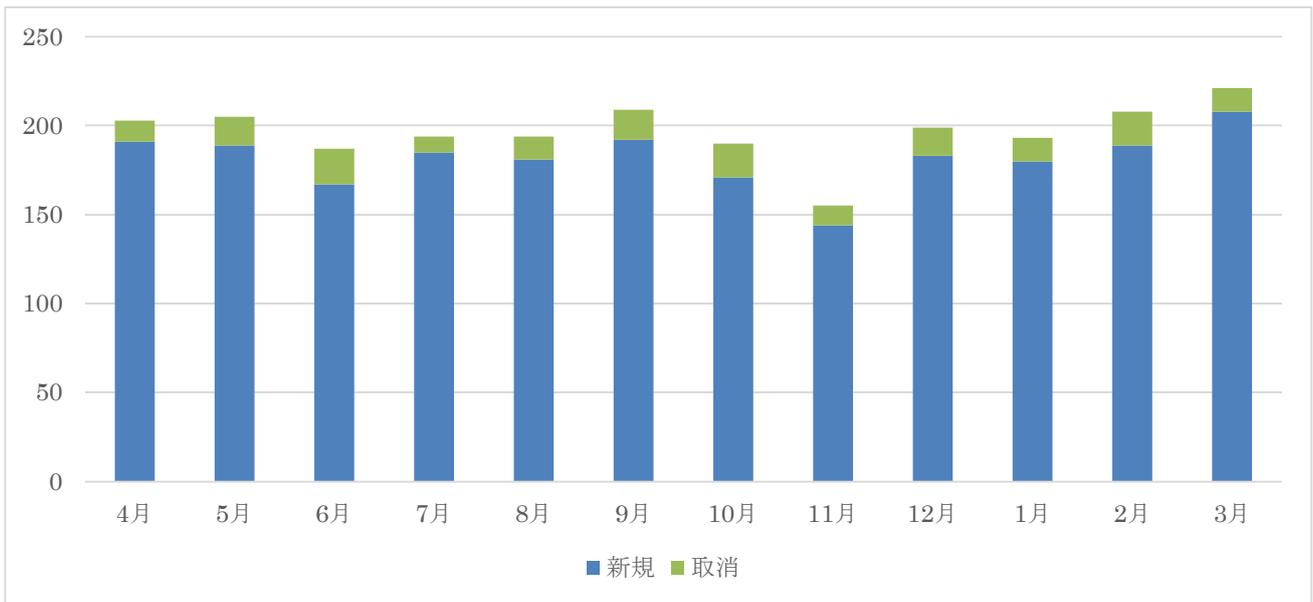
○会議室の月別利用率グラフ



○会議室の時間帯利用率



○会議室予約受付件数



ウ. 特定設備[ロッカー]の利用手続きに関する業務

ロッカー(大) 設置数: 24 個 利用数: 24 個 (利用率 100%)

ロッカー(小) 設置数: 72 個 利用数: 72 個 (利用率 100%)

ロッカーの鍵の貸出及び返却回数 貸出 3,777 回 返却 3,777 回

○年間を通じたロッカーの鍵の貸出・返却時間帯別件数



工.作業機材等の貸出に関する業務

- ・カラー印刷機(リース機 1 台)

利用件数：1,719 件

印刷枚数：120,326 枚(利用者報告枚数)

- ・簡易印刷機(3 台：内訳 リース機 2 台、指定管理団体所有 1 台)

利用件数：1,719 件

印刷枚数：2,038,290 枚(利用者報告枚数)

版下枚数：8,631 枚

印刷機の利用は、開館日 308 日中 308 日利用でした。(稼働率 100%)

※各印刷機別利用率は 1 号機 14.40%、2 号機 25.29%、3 号機 58.95%でした。

※版下 1 回の平均印刷枚数は 250.95 枚程度であり、10,000 枚を超える作業は年間 10 件でした。

- ・カラーコピー機(リース機 1 台)

コピー枚数：1,095 件 17,207 枚(利用者報告枚数及び利用者用 PC から出力したものを含む)

- ・紙折機 602 件

- ・裁断機 380 件

- ・丁合機 98 件

- ・利用者用 PC 1,157 件(使用回数は「PC コーナー利用表」提出数で計算)

内訳 PC-1：24 件、PC-2：524 件、PC-3：442 件、PC-4：167 件

※PC-1 及び 4 はデスクトップ PC(指定管理団体所有)、PC-2 及び 3 はノート PC(リース機)

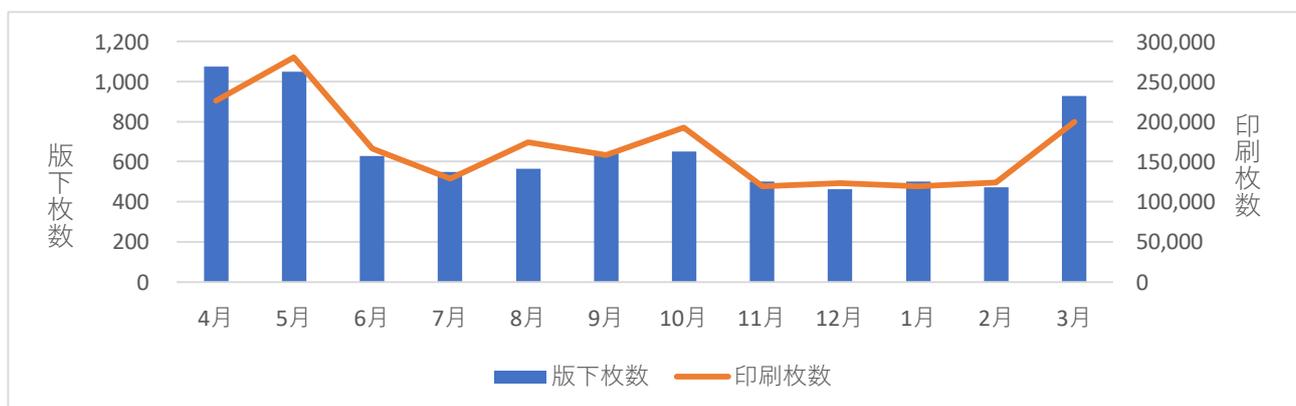
- ・レターケース設置数：150 利用数：143(利用率 95.33%)

- ・郵便物取次件数 927 件

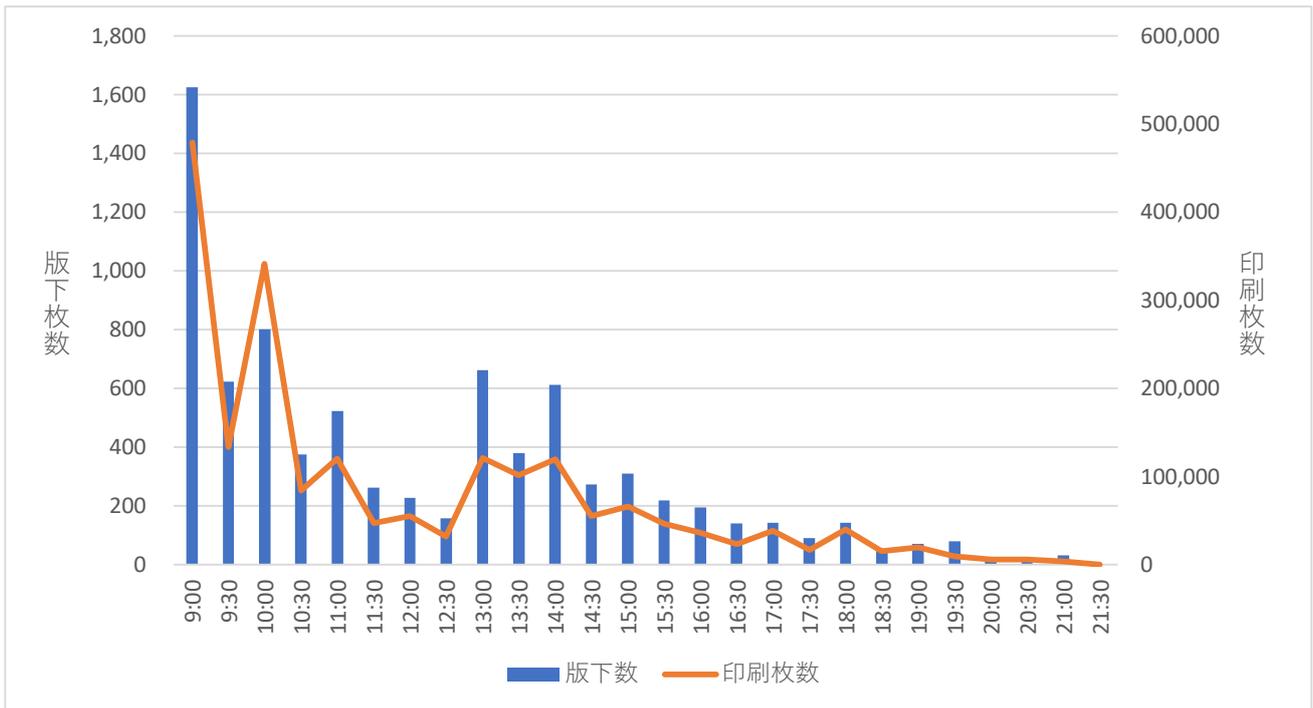
- ・FAX 取次件数 66 件

- ・宅配業者取次件数(メール便と宅急便含む) 409 件

○月別印刷利用状況



○時間帯別印刷利用状況



オ.職員研修

①スタッフミーティング及び市との連絡会議の開催

内容：推進センター事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

- 第1回 2017年4月25日(火)13:00～15:00
- 第2回 2017年7月25日(火)10:00～12:00
- 第3回 2017年10月31日(火)10:00～12:00
- 第4回 2018年1月30日(火)10:00～12:00

市との連絡会議の開催内容：業務計画の進捗状況報告、情報共有

- 2017年4月19日(水) 2017年5月19日(金) 2017年6月26日(月) 2017年7月21日(金)
- 2017年8月16日(水) 2017年9月27日(水) 2017年10月27日(金) 2017年11月24日(金)
- 2017年12月8日(金) 2018年1月24日(水) 2018年2月2日(金) 2018年3月8日(木)

②内部研修

- ・支援施設スタッフスキルアップ研修①クラウドファンディングを学ぶ

日時：2017年7月25日(火)12:00～13:00

講師：支援施設スタッフ 桜井 光

会場：藤沢市市民活動推進センター

- ・支援施設スタッフスキルアップ研修②相談事例に学ぶスタッフの心得

日時：2017年10月31日(火)12:00～13:00

講師：支援施設スタッフ 東樹 康雅

会場：藤沢市市民活動推進センター

- ・普通救命講習 I (AED 講習)

日時：2017年4月25日(火)9:00～12:00

講師：藤沢市南消防署員

会場：藤沢市市民活動推進センター



③外部研修

今年度所感

昨年度同様、NPOの多角的支援のための運営支援や会計支援セミナーに参加している他、法改正に関連する非営利セクター全体の動きを知るためのセミナーにも参加した。重点的に参加したセミナーとして団体評価に関する連続研修が挙げられ、事業化に向けたノウハウを学んでいる。

- ・改正個人情報保護法セミナー

テーマ：全てのNPOが対象に！知っておきたい最低限の知識と対応

日時：2017年5月16日(火)19:00～21:15

会場：東京ボランティア・市民活動センター

主催：(認N)シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

- ・第1回全国NPO事務支援カンファレンス in 岡山

テーマ：会計、監事、認定NPO法人、情報開示 アセスメントづくりから効果的な支援を検討する

日時：2017年5月17日(水)13:00～17:00

会場：岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」

主催：NPO事務支援カンファレンス(事務局：(N)岡山NPOセンター)

- ・NPO法人の最低限の監事監査セミナー

日時：2017年5月24日(水)15:00～17:00

会場：東京ボランティア・市民活動センター会議室A

主催：(認N)シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

- ・相模女子大学・若者フォーラム

日時：2017年6月4日(日)13:00～16:00

会場：相模女子大学

主催：相模女子大学・若者フォーラム実行委員会

- ・ 准認定ファンドレイザー試験
 日時：2017年6月25日(日)
 会場：日本経済大学 東京渋谷キャンパス 国際交流センター
 主催：(認N)日本ファンドレイジング協会
- ・ NPO と行政の対話フォーラム' 17
 日時：2017年7月14日(金)10:15～17:00
 会場：かながわ県民センター
 主催：(認N)日本NPOセンター
- ・ かまくら NPO フェスティバル
 日時：2017年8月19日(土) 10:30～17:00
 会場：鎌倉市生涯学習センター
 主催：鎌倉市市民活動センター
- ・ NPO 法人事務局セミナー講師講習会
 日時：2017年8月21日(月) 13:30～17:00
 会場：藤沢商工会館ミナパーク 5階 503 会議室
 主催：NPO 事務支援カンファレンス
- ・ 脇坂税務会計事務所×日本財団 CANPAN・会計・税務セミナー第5弾 非営利法人の消費税
 テーマ：非営利法人の消費税
 日時：2017年9月27日(水)13:30～16:30
 会場：日本財団ビル
 主催：(公財) 日本財団
- ・ なぜするの？ どうやるの？ NPO のための事業評価入門セミナー
 日時：2017年10月6日(金)19:00～21:00
 会場：日本財団 2F 大会議室
 主催：(認N)日本NPOセンター
- ・ Salesforce NPO 実践 1 DAY 速習コース (初級編・中級編)
 テーマ：NPO 実践 1 DAY 速習コース (初級編・中級編)
 日時：2017年10月12日(木)、13日(金) 10:00～17:00
 会場：NPO サポートセンター研修室
 主催：(N) NPO サポートセンター

- ・ 志的勉強会「非営利組織の監事のしごと AtoZ」
 日時：2017年10月23日（月）18:30～20:30
 会場：日本財団ビル2階1-4会議室
 主催：NPOのための弁護士ネットワーク／日本財団CANPANプロジェクト
- ・ 関東EPOパートナーズミーティング2017
 テーマ：ESDの推進について
 日時：2017年12月12日（火）10:30～17:30
 会場：東京ウイメンズプラザ
 主催：環境省関東地方環境事務所・関東EPO・関東ESDセンター
- ・ かながわパートナーシップフォーラム
 日時：2018年3月1日（水）14:00～17:00（～18:30）
 会場：かながわ県民センター コミュニティカレッジ講義室
 主催：神奈川県（担当：NPO協働推進課）、(株)イータウン
- ・ 特定非営利活動促進法（NPO法）20周年 記念プロジェクト NPO法成立20周年記念フォーラム
 日時：2018年3月19日（月）14:00～17:00
 会場：アルカディア市ヶ谷〈私学会館〉
 主催：（認N）シーズ・市民活動を支える制度をつくる会、（認N）日本NPOセンター
 （認N）まちぼっと
- ・ NPOのための200分で学ぶNPO運営講座（選択制研修）

 - ①NPO法人の事務 2017年8月1日（火）・8日（火）18:30～20:10
 - ②活動資金を確保する 2017年9月5日（火）・9月12日（火）18時30分～20時10分
 - ③NPO法人の組織運営 2017年11月17日（金）・24日（金）18:30～20:10
 - ④会議・ワークショップの進め方 2017年11月29日（金）18:30～20:10

会場：かながわコミュニティカレッジ講義室
 主催：かながわコミュニティカレッジ事務局（(一社)ソーシャルコーディネートかながわ）
- ・ 伴走評価エキスパート育成のための研修（連続研修）

 - ①第1回定期研修会 2017年8月24日（木）、25日（金） 10:00～18:00
 - ②第2回定期研修会 2017年10月19日（木）、20日（金） 10:00～18:00
 - ③集中研修会 2017年12月10日（日）～14日（木） 10:00～18:00
 - ④第3回定期研修会 2018年2月14日（水）～16日（金） 10:00～18:00

会場：(N)さんわーくかぐや ※伴走先
 日本財団ビル 会議室（2F）※上記①～③
 ソラシティカンファレンスセンター Terrace Room（2F） ※④のみ
 主催：(一財)CSOネットワーク

(2)市民活動に関する学習の機会及び市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

ア. 市民活動に関する学習機会の開催

○活動支援関連講座（NPO マネジメント講座）

- ・改めて学ぼう！「NPO」って何？

日時：2017年5月18日（木）15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：手塚 明美氏（(認N)藤沢市市民活動推進機構 副理事長／事務局長）

参加費：1,000円（資料代） 参加：8名



- ・NPOのための会計入門

日時：2017年6月15日（木）15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：手塚 明美氏（(認N)藤沢市市民活動推進機構 副理事長／事務局長）

参加費：1,000円（資料代） 参加：15名



- ・NPO 法人事務力の基礎固め

日時：第1回 2017年6月22日（木）15:00～17:00

第2回 2017年6月29日（木）15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：緒方 礼子氏（藤沢市市民自治部市民自治推進課 職員）
手塚 明美氏（(認N)藤沢市市民活動推進機構 副理事長／事務局長）

細矢 岳彦氏（(認N)藤沢市市民活動推進機構 事務局次長）

参加費：1,000円（資料代） 参加：12名



- ・想いを伝える団体キャッチコピー

日時：2017年7月8日（土）10:00～12:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：林田 全弘氏（小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー）

参加費：2,000円（資料代） 参加：9名



・ 想いを伝える” 情報発信”

日時：2017年8月24日(木) 15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：山田 泰久氏 ((N) CANPAN センター 代表理事・(一財) 非営利組織評価センター 業務執行理事)

参加費：2,000 円 (資料代) 参加：11 名



・ 改めて学ぼう！ 「NPO」 って何？

日時：2017年10月12日(木) 15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：手塚 明美氏 ((認N) 藤沢市民活動推進機構 副理事長／事務局長)

参加費：1,000 円 (資料代) 参加：10 名



・ NPO 日々の” 会計処理”

日時：2017年12月1日(金) 15:00～17:30

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：吉澤 寿朗氏 ((N) 税理士による公益活動サポートセンター)

参加費：2,000 円 (資料代) 参加：11 名



・ できる！わかる！はじめての活動計算書

日時：2018年1月18日(木) 15:00～17:30

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：板倉 幸子氏 (税理士)

参加費：2,000 円 (資料代) 参加：9 名



・ 想いを伝える” 活動報告書” を知る

日時：2018年2月15日(木) 15:00～17:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：手塚 明美氏 ((認N) 藤沢市民活動推進機構 副理事長／事務局長)

参加費：1,000 円 (資料代) 参加：6 名



マネジメント講座におけるアンケート集計結果1（各項目5点満点）

講座名	合計	アンケート	満足度		理解度		役立ち度	
			平均点	平均×参加者数	平均点	平均×参加者数	平均点	平均×参加者数
改めて学ぼう！「NPO」って何？	8名	7名	5.00	40.0	4.57	36.6	5.00	40.0
NPOのための会計入門	15名	14名	4.29	64.4	4.07	61.1	4.29	64.4
NPO法人事務力の基礎固め	1回目	12名	4.20	50.4	4.00	48.0	4.30	51.6
	2回目	9名	4.56	41.0	4.44	40.0	4.33	39.0
想いを伝える団体キャッチコピー	9名	7名	5.00	45.0	4.57	41.1	5.00	45.0
想いを伝える“情報発信”	11名	10名	4.40	48.4	4.30	47.3	4.40	48.4
改めて学ぼう！「NPO」って何？	10名	7名	4.71	47.1	4.57	45.7	4.86	48.6
NPO日々の“会計処理”	11名	10名	4.30	47.3	4.60	50.6	4.60	50.6
できるわかる!!はじめての“活動計算書”	9名	9名	4.44	40.0	4.67	42.0	4.78	43.0
想いを伝える“活動報告書”を知る	6名	4名	4.75	28.5	4.50	27.0	4.75	28.5
合計	100名			452.1		439.3		459.0
中央値	9.5名			4.50		4.54		4.68
平均	10名			4.52		4.39		4.59

マネジメント講座におけるアンケート集計結果2

講座名	合計参加者数	アンケート回答者数	センター来館回数				マネジメント講座 受講回数			
			はじめて	2-3回	4-10回	10回以上	はじめて	2-3回	4-10回	10回以上
改めて学ぼう！「NPO」って何？	8名	7名	4	1	1	1	7	0	0	0
NPOのための会計入門	15名	14名	6	4	0	3	7	6	1	0
NPO法人事務力の基礎固め1回目	12名	11名	1	6	1	2	5	4	1	0
想いを伝える団体キャッチコピー	9名	7名	3	0	1	3	4	2	1	0
想いを伝える“情報発信”	11名	10名	2	1	4	3	0	4	0	0
改めて学ぼう！「NPO」って何？	10名	7名	2	1	2	2	3	4	0	0
NPO日々の“会計処理”	11名	10名	2	3	3	2	7	2	1	0
できるわかる!!はじめての“活動計算書”	9名	9名	2	0	3	4	5	2	2	0
想いを伝える“活動報告書”を知る	6名	4名	1	1	0	2	1	2	1	0
合計			23	17	15	22	39	26	7	0
%			29.9%	22.1%	19.5%	28.6%	54.2%	36.1%	9.7%	0.0%

2017年度、NPO マネジメント講座は10回実施しました。本年度は『組織の発展に重要な「基礎」「カナメ」の強化』をテーマに年間の講座を設計しました。

まず、NPOとして活動するにあたり必要なNPOの知識として「改めて学ぼう！『NPO』ってなに？」(NPO概論)を2回実施。組織運営に必要な会計講座は前年度の「基礎」「活動計算書」に加え「日々の会計処理」講座を増やしました。また、団体事務の大切さを伝えるために「事務力の基礎固め」講座も実施しました。

受講人数平均は昨年度同様10名でした。定員を上回る申込は無く、全体的に落ち着いた申込の人数となりました。満足度・理解度・役立ち度についても昨年度と大きな変動はありませんでしたが、受講者全員が5点満点をつける講座が2度あり、受講生のニーズに応える内容を提供できたのではと推測できます。

受講者のセンター来館回数については前年度に比べ、講座を機に来館された方が減少しました。(前年度：35.4%、今年度：29.9%)。一方で、初めてNPO マネジメント講座を受講された方は増加しました(前年度：47.7%、今年度：54.2%)。「インフラストラクチャー」として当センターを利用していた方へ、「コンサルティング」という新しい支援のアプローチが実践出来たのではないかと考えられます。

講座のアンケート自由記述欄や、相談の内容より、団体の悩みは多様化しているように感じています。集団で受講する講座として、どのようなアプローチが適切なのか、来年度以降、講座の中身や回数を精査し、更に団体の活動に役立つ講座を実施したいと思います。

○PC 関連講座

活動団体コンサルティング事業 IT サポート講座

- ・ 「セキュリティ講座」

日時：2017年4月10日(月)14:00～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：500 円 参加：6 名



- ・ 「ステップアップエクセル講座」

日時：第1回：2017年5月15日(月)13:30～16:00

第2回：2017年5月22日(月)13:30～16:00

第3回：2017年5月29日(月)10:00～12:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：2,000 円(受講料) 参加：10 名



- ・ 「団体のウェブサイトを作成しよう！」

日時：第1回：2017年7月10日(月)13:30～16:00

第2回：2017年7月17日(月・祝)13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：1,000 円(受講料) 参加：6 団体 11 名



- ・ 「ステップアップワード講座」

日時：第1回：2017年8月21日(月)13:30～16:00

第2回：2017年8月29日(月)13:30～16:00

第3回：2017年9月4日(月)13:30～16:00

会場：藤沢市民活動推進センター 会議室 A

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：2,000 円(受講料) 参加：11 名



・「パワポでプレゼン」

日時：2017年11月13日(月)13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：戸島 小夜子氏 (サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：1,000 円(受講料) 参加：6名



・「windows10 を使いこなそう」

日時：2018年1月15日(月)13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：1,000 円(受講料) 参加：13名



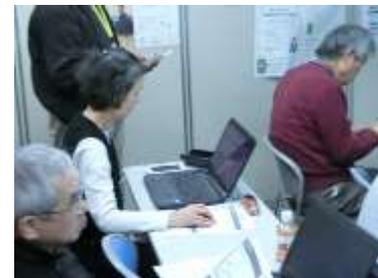
・「画像の管理・編集術」

日時：2018年2月12日(月・祝) 13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏(サポートクラブ IT サポートチーム)

参加費：1,000 円(受講料) 参加：13名



IT サポート講座におけるアンケート集計結果1(各項目5点満点)

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度		理解度		役立ち度	
			平均点	平均×参加者数	平均点	平均×参加者数	平均点	平均×参加者数
セキュリティ講座	6名	5名	3.60	21.6	4.00	24.0	4.20	25.2
ステップアップ! エクセル講座1	10名	10名	4.40	44.0	3.80	38.0	4.50	45.0
ステップアップ! エクセル講座2	10名	10名	4.10	41.0	3.50	35.0	4.50	45.0
ステップアップ! エクセル講座3	10名	10名	4.70	47.0	3.80	38.0	4.33	43.3
団体のウェブサイトを作成しよう! 1回目	11名	11名	4.36	48.0	3.82	42.0	4.45	49.0
団体のウェブサイトを作成しよう! 2回目	9名	6名	4.50	40.5	4.00	36.0	4.50	40.5
ステップアップ!ワード講座1	9名	9名	4.78	43.0	4.50	40.5	4.89	44.0
ステップアップ!ワード講座2	11名	11名	4.36	48.0	4.18	46.0	4.55	50.1
ステップアップ!ワード講座3	10名	10名	4.50	45.0	3.70	37.0	4.60	46.0
パワポでプレゼン	6名	6名	4.50	27.0	4.00	24.0	4.50	27.0
windows10を使いこなそう	13名	12名	4.09	53.2	3.45	44.9	3.91	50.8
画像処理・編集術	13名	13名	3.38	43.9	3.08	40.0	3.54	46.0
合計	118名			502.2		445.4		511.9
中央値				4.38		3.81		4.50
平均	10名			4.26		3.77		4.34

IT サポート講座におけるアンケート集計結果 2

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	IT講座 受講回数			
			はじめて	2-3回	4-10回	10回以上
1.セキュリティ講座	6名	5名	2	0	2	1
2.ステップアップ! エクセル講座1	10名	10名	5	3	1	1
3.団体のウェブサイトを作成しよう! 1回目	11名	11名	9	1	1	0
4.ステップアップ!ワード講座1	9名	9名	6	2	0	1
5.パワポでプレゼン	6名	6名	3	2	1	0
6.windows10を使いこなそう	13名	12名	6	3	2	1
7.画像処理・編集術	13名	13名	6	6	1	0
合計	68名		35	17	6	3
平均	10名		57.4%	27.9%	9.8%	4.9%

※エクセル講座、ウェブサイト講座、ワード講座は連続講座のため、初回の回答のみ反映した。

今年度も昨年度と同様、12回のITサポート講座を実施致しました。昨年度と同様、エクセル・ワードの講座は3回連続で実施しました。

昨年度からの変更点としては、ウェブサイト作成講座（今年度講座名：団体のウェブサイトを作成しよう！）を2回連続講座にし、講座終了後も自団体のウェブサイトを更新していただくため、複数名の参加をお願いしました。団体の参加数としては少数となりましたが、各々のサイトを作り上げていくサポートを講座中に実施することができました。

アンケートの満足度・理解度・役立ち度については、ワード講座1回目が全体を通して点数が高い結果となりました。例年、ワード講座はPC操作に不安があるかたの参加も多く、1回目にワードやPC操作に関する基礎をお伝えしたことで、このような結果が生まれたことが考えられます。一方で、画像処理・編集術講座は全体を通して平均より低い結果となりました。講座後、ITサポーターとの定例会にて受講者のPCに関する理解度の差が大きかったことが原因なのではないかという話題が挙がりました。

講座の参加経験数については、昨年度よりも初回参加者の割合が多く、通年で講座を受ける方よりも、それぞれのテーマに合わせて受講をされる方が増えたと推測ができます。

次年度に向けて、毎週ITサポートチームで実施している「PC何でも相談」を参考にしながら、講座の対象者の設定、今団体が体得したいITスキルのニーズを知り、改めて考え、より受講者に満足していく講座設計をITサポートチームとともに作りあげていきたいと思っております。

イ. 市民活動団体の交流機会の開催

①推進センターサポートクラブ イベントサポートチーム運営事業

・第 42 回 NPO 交流サロン「市民農園発!!藤沢を食べる」

日時：2017年 10月 28日(土) 13:30～16:00

会場：湘南栄養指導センター（高木和平記念館）

参加費：無料 参加：44名（関係者含む）

ゲスト：1. (N)湘南栄養指導センター

2. (N)市民農園を拓げる会



・第 43 回 NPO 交流サロン「2020年に向けて私たちができること」

日時：2018年 2月 24日（土） 13:30～16:00

会場：湘南台駅地下自由通路イベントコーナー

参加費：無料 参加：47名（関係者含む）

ゲスト：1. 藤沢市東京オリンピック・パラリンピック開催準備室

2. (認 N)藤沢市民活動推進機構

3. (N)湘南遊映坐

4. (N)医療英語学習支援協会（MELSA）

5. (一社) SEGO initiative



今年度は、2回のNPO交流サロンを開催しました。

イベントサポートチームの定例会は月1回、合計8回実施しました。今年度はイベントサポーターの募集やサポーター全体に向けてのお手伝い依頼を積極的に行い、新規メンバーの参加やスポットでのご協力を得ることができました。

今年度は団体同士の連携と、普段市民活動に関わることの少ない方へのアウトリーチを念頭に置いた企画作りを行いました。第42回ではイベントに団体同士の具体的な協力を組み込み、一般の方の興味を惹きつけるプログラムとして「試食会」を実施しました。第43回では冬季オリンピック開催中にオリンピックをテーマとして実施することで広く関心を高め、協働事例としてのまちづくりパートナーシップ市民提案制度実施団体のご紹介、2020年に向けて団体・市民を巻き込む仕組みとして（仮称）市民応援団のご紹介を行いました。2回の実施に共通する特徴として、初めて交流サロンに参加する参加者の割合が非常に高かったことが挙げられます。センター外での開催であること、市民の関心が高いテーマを取扱ったことなどが要因となったものと推定されます。

イベントサポートチームの定例会では、実際に団体同士の協働に結びつくようなテーマ設定やゲスト団体の組み合わせなどで実施するべきではないかとの意見が出ています。イベント自体の効果や価値を高めるため、2018年度については改めて実施体制を見直すとともに、実施以後の団体間の関係性や協力体制など、交流機会としての成果を意識したイベントづくりを目指します。

・クリスマス交流会 2017

日時：2017年12月16日(土) 15:30～18:00

会場：藤沢市民活動推進センター

参加費：一般 500 円 参加者：87 名(関係者含む)

内容：

NPO 四方山話((認N)日本NPOセンター、特別研究員 椎野修平氏)

つながろう！大交流会

パネルグラムコンテスト(講評：㈱タウンニュース社 藤沢支社 藤沢編集室 加藤涼氏)

おたのしみビンゴ大会！



②市民活動団体の相互交流機会及び情報化啓発を目的とした企画の実施

概要：(認N)イーパーツと神奈川県域NPO支援センターが協力して行う事業「かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム」に藤沢地区担当として参加

・第14回「かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム」寄贈式・講習会(担当：茅ヶ崎地区)

日時：2017年8月24日(日)14:00～17:00

会場：茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室(会場担当：ちがさき市民活動サポートセンター)

参加：104名(44団体に寄贈)

寄贈：ノートパソコン55台(複数機種)

主催：(認N)イーパーツ、藤沢市民活動推進センター、ちがさき市民活動サポートセンター、おだわら市民交流センターUMECO、大和市民活動センター、座間市民活動サポートセンター、ひらつか市民活動センター、市民活動センターあやせ、さがみはら市民活動サポートセンター、鎌倉市民活動サポートセンター、逗子文化プラザ市民交流センター

(3) 市民活動に関する人材の育成及び各種相談に関する業務

ア. 市民活動に関する人材の育成及び交流に関する業務

①サポートクラブ及びチームの管理運営と実施活動

登録人数 サポーター：180名 アドバイザー：30名(登録者数は各チーム重複するため一致しない)

1 ワークサポートチーム

主な活動：ニューズレター発送作業、印刷用紙・事務消耗品・茶菓子の領布、館内管理補助等

登録：73名 活動日：随時(※)

※館内景観サポート(季節の飾り(館内入口)及び生花の設置(各テーブル)等)25回

※ニューズレター発送作業サポート日及びサポーター人数

2017年4月9日(日)2名	2017年8月7日(月)2名	2017年12月10日(日)5名
2017年5月8日(月)2名	2017年9月7日(木)4名	2018年1月10日(水)8名
2017年6月8日(木)1名	2017年10月9日(月・祝)3名	2018年2月8日(木)4名
2017年7月9日(日)3名	2017年11月8日(水)5名	2018年3月8日(木)3名

2 ITサポートチーム

主な活動：センターのIT環境整備及び利用者のITサポート

登録：34名 定例会：14回

パソコンなんでも相談65回

利用者用PCメンテナンス48回(月1回×4台)



3 イベントサポートチーム

主な活動：センター主催事業の企画・運営や他団体イベントの運営補助等

登録：30名 月例会：8回、NPO交流サロン：2回、藤沢市民まつり：1回

4 配架サポートチーム

主な活動：市内各公民館・市民センターへチラシの配架を行う

登録：15名(内2名は2ヵ所、1名は4ヵ所配架)

配架場所：16ヶ所 配架サポーターチラシの受取・情報交換 計6回

5 ボランティアーズチーム

主な活動：「VOLUNTEERS」の誌面制作(市民活動団体やボランティア活動の取材等)を行う

登録：12名 活動期間：随時

6 プラザサポートチーム

主な活動：分館「市民活動プラザむつあい」事業に関するサポートを行う

登録：15名 活動期間：随時

②サポートクラブによる事業補助

・第44回藤沢市民まつりでのブース運営補助

日時：1日目 2017年9月23日(土) 10:00～17:00

2日目 2017年9月24日(日) 10:00～17:00

会場：藤沢駅北口サンパール広場(バスターミナルへの階段近く)

運営：推進センター・市民活動プラザむつあい・

こみゅっとフジサワ(藤沢市市民電子会議室)

実施内容：資料配布：市民活動及び支援施設のPR

藤沢NPO横丁：推進センター登録団体の小ブース出店

ふせんアート：付せん紙アート(オリンピック・パラリンピックに関するアンケート)

1日目：13名(サポーター：7名、インターン：1名、センター：3名、プラザ：2名)

2日目：15名(サポーター：7名、センター：6名、プラザ：2名)



③市民活動団体の人材育成及び広報活動啓発

・「藤沢NPO横丁」(第44回藤沢市民まつりセンターブース企画)

日時：2017年9月23日(土)、24日(日) 10:00～17:00

会場：藤沢駅北口 サンパール広場

内容：団体別の小ブース出展

参加団体：1日目3団体、2日目3団体



・「パネルグラムコンテスト」(クリスマス交流会2017企画)

日時：2017年12月16日(土) 16:10～16:30

会場：藤沢市民活動推進センター

内容：事前製作していた団体PRパネル(※)の発表、講評および投票

参加：15団体

※パネルはクリスマス交流会翌日の藤沢市役所新庁舎内覧会での推進センターブースに出展をすることで、4,353人の市民に対し、施設PRと団体紹介を行った。

・NPOプロモーション映像制作講座

日時：2018年1月8日(月)・2月3日(土) 13:30～17:30

会場：藤沢市市民活動推進センター

内容：連続講座による団体PR用の動画の作成

参加：3団体

備考：(N) 湘南市民メディアネットワーク協力により実施

- ・市民活動団体の活動紹介による広報支援

日時：2017年4月3日～4月10日

会場：藤沢駅地下道展示場

内容：2016年12月実施「15周年事業」の報告として、市民活動団体の紹介及び市民活動支援施設の活動PRを行った。



⑤他支援施設との連携

- ・視察及び情報交換等の受入日と団体名

2017年4月23日(日) さかえ区民活動センター「ぷらっと栄」

2017年8月1日(火) 愛媛県松山市

2017年8月6日(日) @リアス NPO サポートセンター

2017年8月25日(金) 神奈川県二宮町

2017年8月31日(木) 東京都町田市

2017年9月13日(水) 逗子文化プラザ市民交流センター (1回目)

2017年10月19日(木) 公益財団法人大阪府市町村振興協会

2017年10月25日(水)・26日(木) 佐賀市協働推進課

2017年11月24日(金) 逗子文化プラザ市民交流センター (2回目)

2017年12月4日(月) 花王株式会社

2017年12月17日(日) 逗子文化プラザ市民交流センター (3回目)

2018年1月26日(金) 逗子文化プラザ市民交流センター (4回目)

2018年2月1日(木) ふくしま NPO 経営ゼミ

- ・かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム(先述)

神奈川県内 10 支援施設との連携

- ・かながわ県民活動サポートセンターとの連携

①アドバイザー相談コーナー(実施：(一社)ソーシャルコーディネートかながわ)相談事例の共有等

②ボランティア活動支援施設 CEO ミーティング

神奈川県内支援施設長及び当該施設の所管課長を対象として、各回グループワークや情報共有等

- ・神奈川県立図書館との連携

地域ボランティアエアポート (※) 連絡会による情報共有等

※高校生の自主的・自発的なボランティア活動を身近な地域において支援する拠点として、県内 20 か所の市民活動サポートセンター等を地域ボランティアエアポートと位置付けている。

⑥インターンシップ受入による市民活動啓発

※(認N)藤沢市民活動推進機構の実施事業に協力

実施期間 随時

内 容 市民活動推進センターの事業補助

受入人数 31名

内 訳 藤沢キャリアセンター(運営:パーソルチャレンジ株式会社)11名
 就労以降支援事業所 LITALICO ワークス 横浜戸塚(運営:(株)LITALICO)5名
 よこはま若者サポートステーション(運営:(N)ユースポート横濱)1名
 高校生 2名、大学生 12名

⑥学生のボランティア活動参加促進

※特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構実施事業に協力

実施期間 2017年4月1日～2018年3月31日

参加数 高校生・大学生・その他学生のボランティア相談人数 のべ22人

神奈川県立藤沢総合高等学校講演

日時:2017年5月16日(火)16:00～16:50

会場:藤沢総合高等学校

参加:1年生～3年生(希望者)

講演者:金田麻沙子、東樹康雅



神奈川県立湘南台高等学校

日時:2017年5月23日(火)10:00～10:50

会場:湘南台高等学校

参加:1年生約200名

講演者:東樹康雅、金田麻沙子



神奈川県立深沢高等学校講演

日時:2017年11月9日(木)13:20～14:20

会場:深沢高校体育館

参加:1年生約240名

講演者:東樹康雅

担当スタッフ:東樹康雅、金田麻沙子



NPO 見本市プロジェクト

開催日	学校名・イベント名	団体数	来場者数・生徒数
9月23日	第44回藤沢市民まつり秋葉台会場 (外部イベント参加)	5団体	約25,000名
11月16日	NPO 見本市 in 深沢高等学校	12団体	1年生約240名

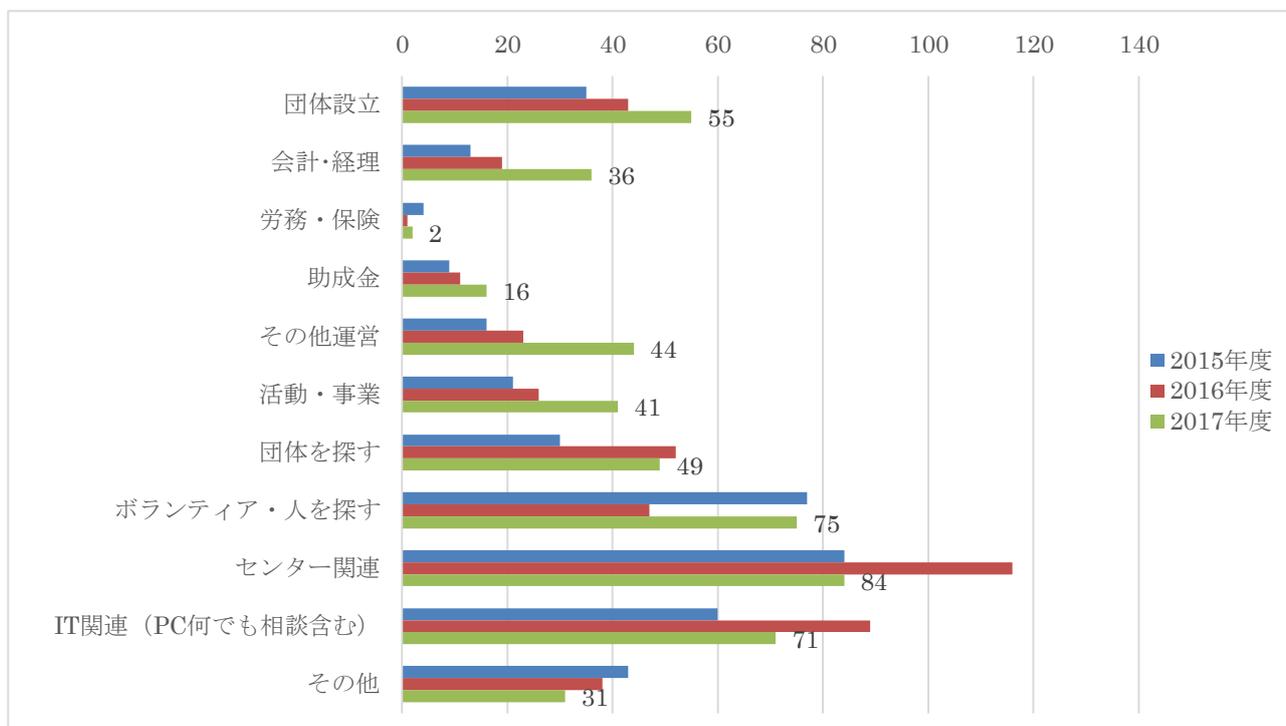
イ. 相談及びコーディネート、特定非営利活動法人の設立及び運営等の相談に関する業務

①NPO 活動相談員(※)及びセンター職員による相談の実施

※NPO 活動相談員：大熊 康平

団体設立・法人格取得に係る相談・活動推進に係る各種相談の実施 504 件

相談内容内訳：以下グラフの通り(過去 2 事業年度との比較、数値は 2017 年度のもの)



相談の総数では、昨年比で約 10%の増加となりました。組織運営や事業・活動相談に関する件数の増加が寄与しています。個別の運営相談では、会計分野が増加し、専門相談へもおつなぎしています。組織運営・活動事業に関する相談対象は、NPO 法人を含む法人が 64%あります。ボランティア相談も増加要因になり、年代別では 10 代の相談が 19 件と最も多く、40 代と 60 代もその半数ありました。

相談手段としては、来館による面談が 67%、電話による問合せ・相談等が 31%で、昨年と同様です。

②専門相談員(アドバイザー)対応相談

会計相談 : 税理士 荻野 直也氏 4 件
 商標相談 : 弁理士 山口 康明氏 2 件
 認定 NPO 法人相談 : 細矢 岳彦 1 件
 協働相談 : 手塚 明美(※) 58 件



※協働コーディネーター：まちづくりパートナーシップ事業提案制度に関する相談含む

専門相談対応には、パンフレット『アドバイザー相談・講師派遣リスト「NPO を応援する 16 人の専門家」』を活用し、相談団体とマッチングを行っています。

(4)市民活動に関する情報の収集及び提供に関する業務

ア. 館内情報紙「ニューズレター」の発行

発行頻度 月1回(2017年4月～2018年3月、計12回発行)
 発行部数 約2,150部/回
 配布先 登録団体、利用団体、市内NPO法人、
 サポーター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

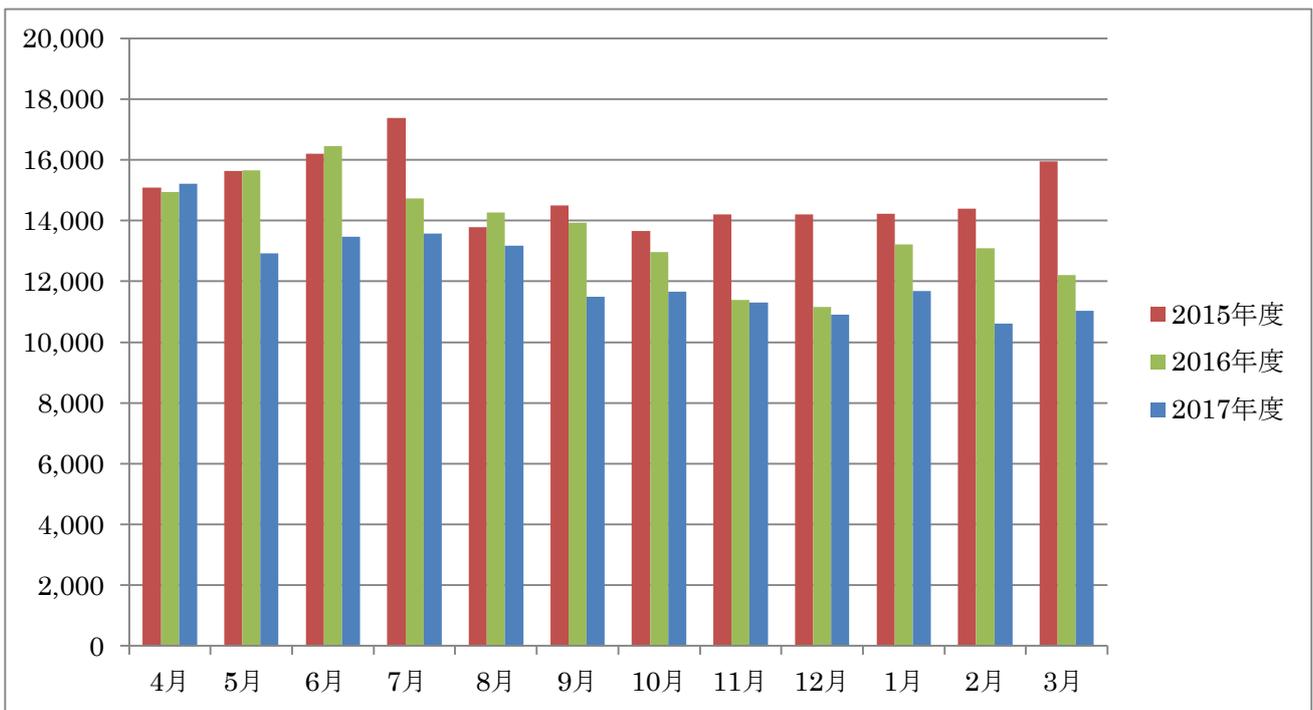
イ. 市民活動団体情報紙「情報クリップ」の発行

発行頻度 月1回(2017年4月～2018年3月、計12回発行)
 発行部数 約2,150部/回
 配布先 登録団体、利用団体、市内NPO法人、
 サポーター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

ウ. ホームページの作成・管理

更新総計：4,209件 ※更新頻度：原則週3日以上(1日3回程度)
 前年比 93.12% (前年度4,520件)
 更新内訳：センター情報79件 団体イベント情報1,367件
 登録団体情報601件 会議室予約状況 2,162件
 アクセス数：147,076PV(1日平均402.94PV)前年比 89% (前年度 164,045PV)

○月別アクセス数推移(過去2年度と比較)



本年度の重点取り組み目標である「発展」を踏まえ、情報発信の方法や手段・頻度を利用者のニーズにあわせた形に、また情報の信頼性をより高めるべく、情報の更新に努めました。

アクセス数を見ると9月以降を11000PVに近い数値で推移しており、一定数のユーザーに対して情報提供の入口として機能している反面、新たな層に情報を届けるには現行のホームページを抜本的に変えていく必要があることが浮き彫りとなりました。

データ集をみると、スマートフォンなどの検索メニューからのアクセスが増加傾向にあり、これまでの発信手段に加え、プッシュ型の情報提供を視野に、次年度以降の検討材料として捉えています。

エ. メールマガジンの編集・発信

定期号：24回 ※原則隔週発行 特別号（年末及び新年）：2回

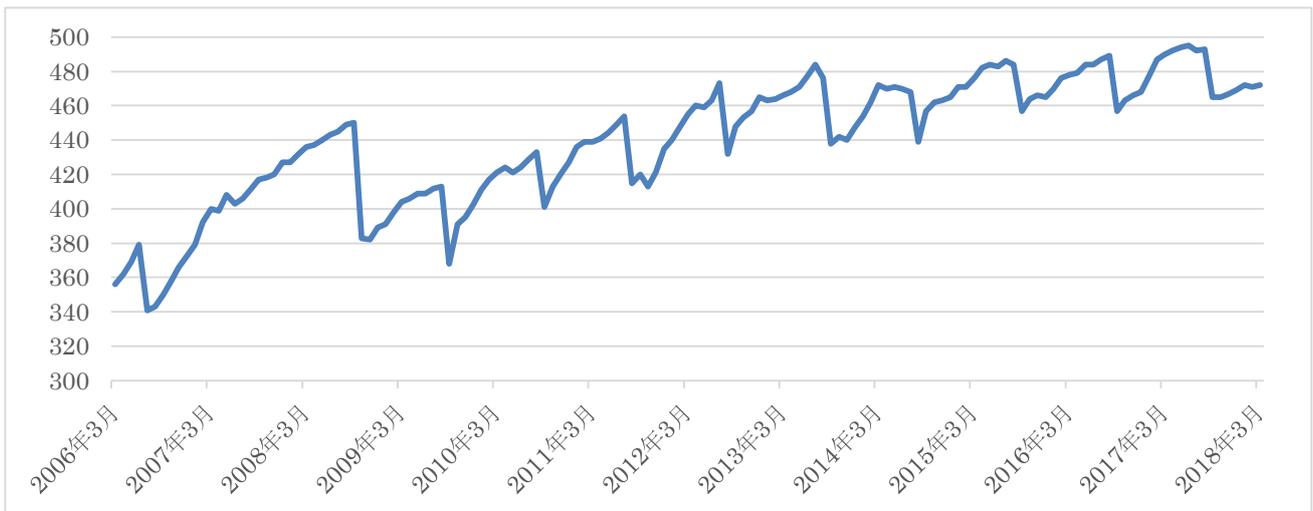
発信先数：2,969件(2018年3月31日現在)

発信対象：メールマガジン購読申込者(ホームページ上から購読申込み可能)

オ. 市民活動データベースの作成

・登録団体数：472団体(2017年3月31日現在)

※2006年度からの推移グラフ



延べ登録団体数は1024団体となりました。登録団体には各団体の事業年度終了後に更新手続きをお願いしており、現在有効登録団体数は472団体となっています。(各年度減少があるのは、登録更新書類の未提出による一時的な抹消があるためです。)

カ. 持ち込み情報の収集と提供及びデータ管理

・収集情報数：3,310件(前年比103.63%)

※持込形態内訳

来館：553件、郵便：1,878件、庁内メール：264件、FAX：8件 Eメール：51件

スタッフ持込：556件

※情報形態内訳

団体PR 261件、発行物 1,260件、イベント 1,377件

ボランティア募集 6件、NPO支援情報(助成金等) 389件、その他 17件

・情報提供数：10,864件(前年比100.99%)

※内訳

情報ラック 1,581件 掲示板 1,331件

ファイリング 2,897件 メールマガジン 1,303件

HP(イベント情報) 1,398件 ニュースレター262件(NPO支援情報)

情報クリップ 238件(イベント情報、募集情報等) タウンニュース掲載 25件

市民活動情報コーナー 1,632件(17団体×年間6回×16箇所(市内市民センター・公民館))

ボランティア情報 40件(ボランティアーズ 20~21号、1号平均：20件)

ウスイホーム(株) 発行情報誌への藤沢地区イベント情報提供 128件

レディオ湘南 情報番組「palette」による情報発信 29回

※指定管理団体を紹介するコーナー「NPO café」によりセンター・プラザ事業の紹介

キ. 市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等及び支援情報の収集・管理

掲示板(団体情報コーナー、NPO支援情報コーナー、センター情報コーナー)

配架ラック 9台(団体情報4、支援情報1、市民活動関連書籍閲覧2、行政機関2)

情報専用テーブル 2台(持込情報1、助成金等支援情報1)

団体情報ファイル(登録団体に関するもの、地域別、分野別等含む)：446冊

定期的に交流及び情報誌等の交換を行っている各地NPO支援機関・施設：319か所

ク. 市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理及び貸出

図書・研究誌等蔵書数 2618件(2017年度登録数131冊 定期購読含)

提供場所 館内情報コーナー(書籍棚)

提供方法 閲覧及び貸出(貸出可能書数699冊)

貸出登録者 137名(2018年3月末現在延べ人数)

ケ. ボランティア情報誌「ボランティアーズ」の発行

第20号：VOLUNTEERS[ボランティアーズ]2017年夏号

特集テーマ：きっかけは〇〇

募集情報掲載件数：20件

情報収集期間：2017年4月～2017年6月

編集期間：2017年5月～2017年6月

発行月：2017年7月 発行数：11,000部

配布先：185箇所

※市内施設・学校・団体・NPO事務所・店舗(セブンイレブン・江ノ島電鉄・小田急電鉄等)



第 21 号：VOLUNTEERS[ボランティアーズ] 2017 年秋冬号

特集テーマ：「好き」から、はじめる

募集情報掲載件数：20 件

情報収集期間：2017 年 8 月～2017 年 10 月

編集期間：2017 年 9 月～2017 年 10 月

発行月：2017 年 11 月 発行数：11,000 部

配布先：160 箇所

※市内施設・学校・団体・NPO 事務所・店舗（セブンイレブン・江ノ島電
鉄・小田急電鉄等）



(5) 藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務

センターに協働コーディネーターを設置する：手塚 明美

協働コーディネーター業務内容

- ・センターにおける相談業務（相談件数は先述のアドバイザー相談件数に記載）
- ・藤沢市における協働コーディネーター業務（※センター業務外）

「藤沢市まちづくりパートナーシップ事業提案制度」に関連したアドバイスやオブザーバー参加

(6) 市民活動に関する調査及び研究に関する業務

※調査結果は、当該報告書を推進センターの館内に配架および、ホームページ上で公開済

① 市民活動団体の活動状況調査

調査目的：登録団体の活動状況や協働事業の実態を踏まえ、今後の市民活動推進計画の策定に向けた、参考資料とする。

実施期間：2017 年 11 月 15 日(水)～2017 年 12 月 28 日(木)

調査対象：藤沢市市民活動推進センターの登録団体（2017 年 10 月 25 日現在、470 団体）

回答数：216 件/339 件（全登録団体数 470 件－登録団体の NPO 法人 71 件）（回収率：63.7%）

② 藤沢市 NPO 法人活動実態調査

調査目的：藤沢市内に事務所を有する NPO 法人の活動状況や課題等を把握し、今後の市民活動推進計画の策定に向けた参考資料とすること。

実施期間：2017 年 11 月 15 日(水)～2017 年 12 月 28 日(木)

調査対象：藤沢市に主たる事務所を置く NPO 法人（134 団体、207 件中不達の法人を除く）および、藤沢市に従たる事務所を置く NPO 法人（25 団体）の計 159 法人

回答数：58 件（回収率：36.5%）

③ 「市民提案制度」の運用に向けた研究

調査目的：①市民参加の市政運営を推進すること

②市民と行政とのパートナーシップによる協働のまちづくりを推進すること。

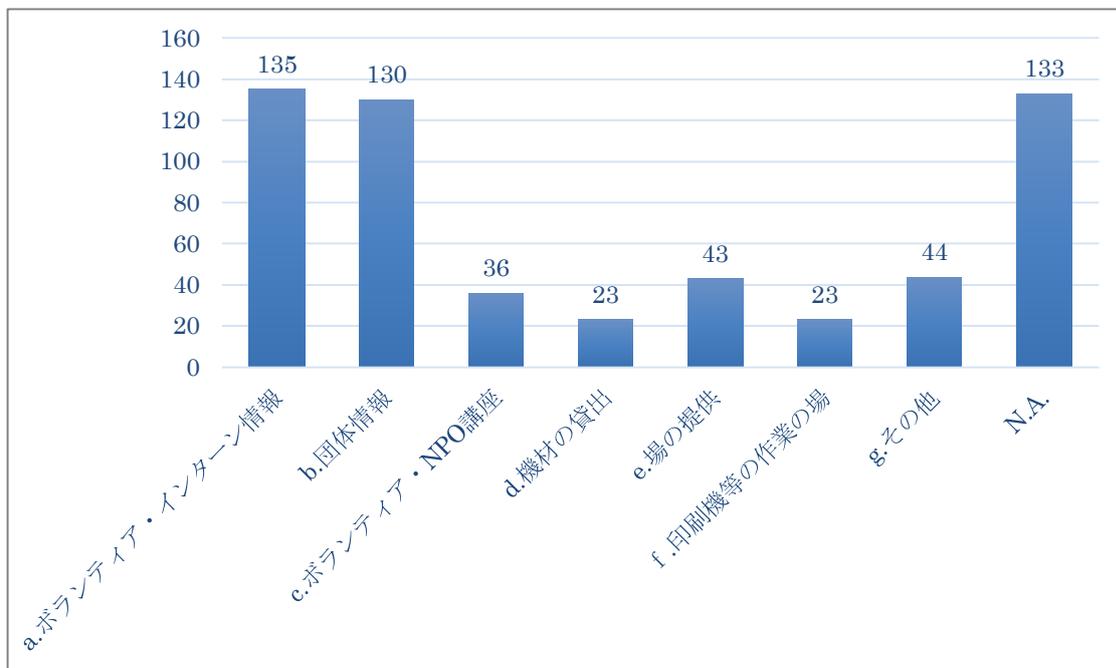
実施期間：2017(平成 29)年 9 月 23 日(土)・24 日(日) 10:00～17:00

調査対象：市政に関心のある市民

回答数：481 枚(内訳：1 日目 209 枚、2 日目 272 枚)

調査結果：当該報告書を推進センターの館内に配架および、ホームページ上で公開済

設問抜粋：センター・プラザに期待することは？



イ. 推進センター利用に関するアンケート業務

利用者の意見の集約

対象データ：10,441 件のうち、書込意見数 175 件

意見内訳：施設関係 19 件、設備関係 7 件、事業関係 12 件、お礼 132 件、その他 5 件

○意見の一部抜粋

(1)施設に関する意見

- ・いつもお世話になっております。打ち合わせに使わせていただき助かりました。
- ・書類を書いたりちょっとした打合せなどに活用できるのでセンターはありがたいです。

(2)設備に関する意見

- ・ソーターが何度も紙詰まりをした。
- ・紙折機とカッターをお借りしました。今年もお世話になりました。ありがとうございます。

(3)事業に関する意見

- ・税理士荻野先生に会計を見ていただきました。いつもありがとうございます。
- ・謝礼金支払いの方法をご相談させていただきました。ありがとうございました。

○意見の反映と対応(意見提案箱への投書や、利用表への記載等一部抜粋)

- ・館内は Free WiFi にして頂きたい。

→当センターは無線 LAN を設置しております。ご利用の際には、カウンターまでお声かけください。

- ・いつもありがとうございます。喫煙所のタバコの煙が室内に入らないように注意喚起して頂きたいです。よろしくお願いします。

→推進センターでは 2013 年度から「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」における第 1 種施設（学校、病院、商店、官公庁施設など）ということもあり、館内利用スペース（2 階自動ドア外含む）は禁煙とさせていただきました。

喫煙をされる方については多目的スペース近くのベランダでお願いをしていますが、強風等により、ドアが完全に閉められない場合もあり、皆様にご迷惑をおかけしております。引き続き、喫煙される方への注意喚起と、ご協力のお願いをしております。ご意見ありがとうございました。

- ・自転車置場への通路をもとに戻してください。

→2017 年 7 月 15 日に、小島ビル横の工事現場からクレーンが転倒し、小島ビル 2 階外壁が損壊される事故が発生しました。それに関連して自転車置場への通路が一時使えなくなっていたため、修繕等が完了するまで、ビル正面自動ドアから内部を通行していただき裏口の自転車置場に入っていたっていました。

12 月 27 日に全面復旧をしたため、ホームページ、SNS、メールマガジン、館内表示等でアナウンスを行いました。復旧までご協力いただきありがとうございました。

3. 会計報告 (2017年4月1日～2018年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科目	決算額	内訳
施設利用収入	799,170	会議室・ロッカー
機器利用収入	3,150,355	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	339,892	受益者負担金(研修参加費、タウンニュース掲載料他)
その他収入	1,982,901	団体拠出金(1,959,932)、ボランティアーズ専用寄付(22,969)
指定管理料	20,723,613	藤沢市より
収入合計	26,995,931	

支出の部

(単位：円)

科目	決算額	内訳	
運営管理費	運営管理人件費	3,408,744	常勤1名(手当・法定福利費用・交通費含む)
	事務費	317,992	事務消耗品、研修費、労務・予算管理事務費他
運営管理費計		3,726,736	
館内管理費	館内管理人件費	8,853,497	常勤1.5名分・非常勤3名(法定福利費用・交通費含む)ボランティア(交通費)
	賃借料	2,580,803	カラー印刷機(1台)・簡易印刷機(2台)・カラーコピー機(1台)・業務用PC(4台)・利用者用PC(2台)・業務用プリンタ(1台)・丁合機(1台)
	印刷機等貸出機材経費	785,591	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	653,832	横浜ビルシステム株式会社委託料
	備品修繕費	96,602	館内設備の軽微な維持修繕費用
	福利厚生費	64,320	福利厚生費・保険料
	事務費	322,589	会議費・通信交通費・消耗品・職員一般研修費・雑費
管理費小計		13,357,234	
企画事業費	事業担当人件費	7,370,547	常勤1.5名分・非常勤1名・相談員2名(法定福利費用※1・交通費含む)ボランティア(交通費)
	(1)学習機会提供と団体相互交流事業	320,758	講師料、会場費、事務経費、交通費、雑費
	(2)人材育成と交流事業	298,333	謝金、会場費、事務経費、交通費、研修費、印刷費、委託費、雑費
	(3)相談コーディネート事業	44,455	専門相談員謝金、事務経費、交通費、調査研修費、雑費
	(4)設立運営相談事業	67,972	専門相談員謝金、事務経費、交通費、調査研修費、雑費
	(5)情報の収集発信事業	678,062	情報誌発行経費、図書等購入費、事務経費、交通費、研修費、データ管理経費、HP管理経費、委託費、雑費
	(6)調査研究事業	112,000	事務経費、交通費、郵送費、研修費、雑費、委託費
(7)活動団体啓発事業	93,425	事務経費、印刷費、会議費、交通費、郵送費、雑費	
事業費小計		8,985,552	
経費合計		26,069,522	
小計		26,069,522	
消費税		926,409	簡易課税方式による
支出合計		26,995,931	

※参考資料(本報告書の補足資料)一覧(別添)

データ集1：利用状況

- ・利用件数及び人数
- ・会議室利用状況
- ・印刷機利用状況

データ集2：ロッカー

- ・ロッカー、鍵の貸出状況

データ集3：HP等情報関連

- ・ホームページの作成・管理状況
- ・メールマガジンの編集・発信状況
- ・持ち込み情報収集管理データ
- ・市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理及び貸出
- ・定期的に交流及び情報誌等の交換を行っている各地 NPO 支援機関・施設リスト

データ集4：登録団体関連

- ・登録団体に関する各種データ

データ集5：事業関連

- ・市民活動に関する学習機会の開催
- ・市民活動団体の交流機会の開催
- ・リユース PC 寄贈プログラム
- ・学生のボランティア活動参加促進
- ・NPO 見本市プロジェクト

データ集6：調査・発行物・タウンニュース関連

- ・調査研究事業
- ・ニューズレター
- ・情報クリップ
- ・ボランティアーズ
- ・NPO カフェ(タウンニュース掲載)

2017（平成 29）年度 藤沢市市民活動支援施設
藤沢市市民活動推進センター 管理運営事業報告書

発行日 2018（平成 30）年 5 月

編集責任 認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構
理事長 雫 二公雄（編集：事務局長 手塚 明美）
藤沢市市民活動推進センター センター長 細矢 岳彦

発行 藤沢市市民活動推進センター
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 1031 番地 小島ビル 2 階
電話：0466-54-4510 FAX：0466-54-4516
ホームページ： <http://npocafe.f-npon.jp/>
E-Mail： f-npoc@shonanfujisawa.com

○本書の一部あるいは全部について、無断で転載・複製することを禁じます。
○商業目的による本書情報の利用を禁じます。